２０２６年１１月１６日

各　　位

会 社 名　大 成 建 設 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　相 川　善 郎
コード番号　１　８　０　１
上場取引所　東証プライム・名証プレミア
問合せ先　新事業企画部長　坂元　徹太郎
電話番号　03－3348－1111（大代表）

米ペガサス・テック・ベンチャーズとの
約 240 億円規模の CVC ファンド設立に関するお知らせ

大成建設株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：相川善郎）は、米シリコンバレーを拠点とするグローバルベンチャーキャピタルのペガサス・テック・ベンチャーズ（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、創業者兼 CEO：アニス・ウッザマン、以下「ペガサス」）と、このたび約 240 億円（1 億 5,000 万米ドル）規模のコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンドを設立することを決定いたしました。

本ファンドは、ペガサスが設立する法人をゼネラル・パートナー（GP）、当社をリミテッド・パートナー（LP）とする体制で運営します。運用期間は 10 年間（2026 年 11 月～2036 年 11 月）を予定しています。

本ファンドを通じて、当社は、ペガサスが有する海外スタートアップとの広範なネットワークや投資ノウハウを活用し、AI、ロボティクス、デジタルツインなどの先端技術や新たなビジネスモデルを有する世界各国の有望なスタートアップの探索及びこれらの企業との連携を強化します。これにより、既存事業の競争力の維持・向上と業務の効率化、及び新たな事業機会の創出を図ります。

なお、両者代表者のコメントは以下の通りです。

大成建設株式会社（代表取締役社長　相川 善郎）

「当社グループは、既存事業の競争力強化と新たなビジネスモデルの構築・新規事業の創出を重要な経営課題と位置付けています。今回、グローバルな投資実績と幅広いスタートアップネットワークを有するペガサス・テック・ベンチャーズとの協業により、世界の革新的な技術やビジネスモデルを探索し、当社グループの技術力・事業基盤と掛け合わせることで、既存事業の強化と新たな事業機会の創出を推進していけるものと大いに期待しています。」

ペガサス・テック・ベンチャーズ（創業者兼 CEO　アニス・ウッザマン）

「このたび、日本を代表する総合建設会社である大成建設の新たな成長に向けた挑戦をご一緒できることを大変嬉しく思います。世界では、AI やロボティクスをはじめとする先端技術の進化により、建設・インフラ・エネルギーを含むあらゆる産業で構造やビジネスモデルが大きく変化しています。ペガサスが世界各国で培ってきた投資実績と事業開発ネットワークを最大限に活用し、大成建設の強みとスタートアップの革新的な技術・アイデアを結び付けることで、同社の新規事業の創出と既存事業の強化を力強く支援してまいります。」

ペガサス・テック・ベンチャーズについて

ペガサス・テック・ベンチャーズは、米国シリコンバレーに本社を構え、世界 40 社以上の大手企業から LP 出資を受けるグローバルベンチャーキャピタルです。CVC 代行運用の最大手として、大企業のイノベーションとグローバルな成長を支援しています。

これまでに、SpaceX、OpenAI、Anthropic、xAI（現 SpaceXSI）、Twitter（現 X）、Airbnb、SoFi、Coinbase など世界を代表する企業に加え、日本ではマネーフォワード、メタップス、エアトリ、モンスターラボ、AI CROSS といった上場企業のほか、Mujin、SkyDrive、テラモーターズ、ユニファ、FiNC Technologies などに投資してきました。投資先はグローバルで 50 社のユニコーン企業を含む、世界 300 社以上、運用総資産額は約 3,000 億円に達しています。（注）

（注）上記の投資先企業は、必ずしもペガサスの全投資先企業を代表するものではありません。
詳細については、こちらをご覧ください。https://ja.pegasustechventures.com/

以　上